| 学校番号 | ３０２１ |
|---|---|

# 令和２年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 現代文Ｂ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「精選　現代文Ｂ」（筑摩書房） | | | | | | |
| 副教材等 | 「最新国語便覧」（浜島書店）・「新しい常用漢字」（数研出版）・<br>「読解を深める　現代文単語　評論・小説」（桐原書店）・<br>「現代評論２０」（桐原書店）・「新成現代文」（尚文出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学んだ基礎的な内容を踏まえ、さらに自らの学びを深め、思考したことがらを的確な言葉で表現する姿勢を身につけよう。そのために、辞書等を活用し、積極的に自ら学ぶスタイルを確立するとともに、教員や友人の意見に真摯に耳を傾け、思考の幅を広げるよう努力しよう。また、現代文の理解には幅広い知識が必要になります。各教科の日々の学習にしっかり取り組み、自らの興味や関心に応じて、多くの本を読み教養を身につけよう。

## ２　学習の到達目標

１．論理的な文章を正確に読み解き、それぞれのテーマについて深く思考し、内容や考えたことを的確に表現する力を高める。
２．すぐれた文学作品の読解を通して、豊かな感性を育み、感じたことを表現する力を身につける。
３．学習した内容に関連のある本を進んで読み、多面的な視点を獲得して、人生を豊かにする態度を育てる。さらに、自分の考えを正確に伝える記述力を身につける。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a. 関心・意欲・態度 | b. 話す・聞く能力 | c. 書く能力 | d. 読む能力 | e. 知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 | 目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 | 近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。 |
| 主たる評価方法 | ・行動の観察<br>・記述の点検<br>（ノート、ワークシート等） | ・行動の観察<br>（発表等のパフォーマンスの評価） | ・記述の確認及び分析<br>（ワークシート、原稿用紙） | ・記述の確認及び分析<br>（ワークシート）<br>・定期考査 | ・行動の観察<br>・記述の確認<br>（ノート、ワークシート等）<br>・定期考査<br>・小テスト |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 前期 | 評論一 | 教材:<br>「情報の彫刻」<br>「アイオワの玉葱」<br>「見る」<br>「ラップトップ抱えた「石器人」」 | ○ | | ◎ | | ○ | a:教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>c:本文の要旨を正確にまとめることができるか。<br>e:全文を正しく音読できるか。語句の意味・用法を理解し、表現上の特色をとらえているか。 | a:行動の観察<br>c:記述の確認及び分析<br>e:ワークシート及び定期考査 |
| | 小説一 | 教材:<br>「山月記」<br>「水かまきり」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:小説の内容に興味を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>d:人物像や場面を読み取り、主人公の心情の変化を深く理解しているか。<br>e:難解な語についても、文脈に即して正確に理解できているか。作者とその作品について理解しているか。 | a:行動の観察<br>d:記述の確認及び分析<br>e:ワークシート及び定期考査 |
| | 詩歌一 | 教材:<br>「I was born」<br>「永訣の朝」 | ○ | ◎ | | | ○ | a:近代詩や、詩人・作品の内容に関心を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>b:詩を効果的に朗読したり、朗読を聞きながら情景を的確にとらえたり、表現を味わったりできるか。<br>e:作者について、文学史的背景などを調べ、まとめたり発表したりできるか。 | a、b:行動の観察及び記述の確認<br>e:ワークシート及び定期考査 |

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 後期 | 評論二 | 教材:<br>「科学・技術と生活空間」<br>「虚ろなまなざし」<br>「現代日本の開化」<br>「「である」ことと「する」こと」 | ○ | | ◎ | | ○ | a:教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>c:教材の内容を現代社会の具体的事実と関連づけて、理解することができているか。本文の要旨を正確にまとめることができるか。<br>e:語句の意味・用法を理解し、表現上の特色をとらえているか。 | a:行動の観察<br>c:記述の確認及び分析<br>e:ワークシート及び定期考査 |
| | 小説二 | 教材:<br>「こころ」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:近代文学や夏目漱石という作家や作品に関心を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>d:場面や人物像を読み取り、心情の変化を正しく理解しているか。時代背景と関連させて作品を理解しようとしているか。<br>e:難解な語を文脈に即して理解できるか。近代という時代背景、文学史について理解しているか。 | a:行動の観察<br>d:記述の確認及び分析<br>e:ワークシート及び定期考査 |
| | 詩歌二 | 教材:<br>短歌<br>「死にたまふ母」 | ○ | ◎ | | | ○ | a:近代短歌や、歌人・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・指名読みへの態度は積極的か。<br>b:短歌を効果的に朗読したり、情景を的確にとらえたり、表現を味わったりできるか。<br>e:作者について、文学史的背景などを調べ、まとめたり発表したりできるか。 | a、b:行動の観察及び記述の確認<br>e:ワークシート及び定期考査 |

※　表中の観点について　a. 関心・意欲・態度　b. 話す・聞く能力　c. 書く能力　d. 読む能力　e. 知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。